

いわた 館報

第176号

石渡公民館
吉野正年
部長
編集人
印刷所

コロナ下、何ができるか。ご意見を！

石渡区長 高山三良



令和3年度の区長を務めさせていただきます高山三良です。「石渡館跡」に居住しています。今年度はコロナ下2年目、何ができるか考えます。

石渡では感染しない感染させない——

の思いから公民館と協力してマスクの配付を決断しました。ご自身を守ってください、ご家族を守ってください。常会長、隣組長にはマスク配付大変お疲れ様でした。ありがとうございました。

毎年災害時避難行動要支援の希望調査をしています。今年度の希望者は87人。調査結果から昨年度は防災・福祉マップを作成しました。マップの活用までにはいくつかの問題がありますが支援漏れのないことが一番大事だと思っています。

「石渡区誌編纂」を総会に提案し了承されました。私たちが先輩から学んだことや受け継がれてきたこと、史跡、石渡原風景企画で集まつた多くの写真——みんなお伝えしたい思います。区民の皆様の協力がなければ完成に至りません。長い道のりになると想いますが資料の提供、知恵の提供をお願いします。

皆さん、石渡のホームページがあるのをご存じですか。昨年度までボランティアでやつていただきました。取材から掲載まで大変な作業です。他にも区役名簿には出てこない方々が活躍されています。「石渡区組織図および各部事業」を全戸配付しましたのでご覧いただきたいと思います。

私は口下手ですが聞き上手だと思っていました。前向きなご意見大歓迎です。一生懸命やらせていただきます。どうかよろしくお願いします。

もつと公民館を楽しもう！

石渡公民館長 吉野正年



一年で最も良いとされる梅雨入り前の爽やかな季節となりました。区民の皆様には日頃から公民館活動に格別なご理解とご協力を賜り心より感謝を申し上げます。

さて、コロナ禍が終息に至らず昨年同様中止せざるを得ない行事も予想されたことから、石渡区内において感染対策も考慮できる代替行事を行うこととし、六月六日の春季レクリエーションの代わりに「いしわたりークライマーー」を企画したところです。最終的に九十名の区民の皆様にご参加いただき普段気付かなかつた石渡の魅力を味わっていただきたいことと思いつます。

そもそも公民館活動は、地域の文化・体育活動を通じて住みよい地域づくりにあります。先輩の方々が築いてきた地域の伝統を大切にしつつ、実施に当たつては新しい企画も取り入れて参りたいと考えています。七月の親善球技大会はやむなく中止としましたが、今後コロナを注視しつつ、九月の区民運動会、十一月の文化祭(作品展示・演芸大会)、一月の体験講座・新春レクリエーション等において、多くの区民の皆様にご参加を願い盛り上げていただきたいと思います。

最後に、二十四名の公民館役員全員で知恵を出し合い、区民の皆様が楽しめる「交流」の場づくりに努めて参りますのでよろしくご支援いただきますようお願ひいたします。

第2常会協議委員	社会福祉協議会理事	福祉推進員支部長	健康推進員支部長	長寿会	青少年育成支部	公民館副館	公用水相談	氏子相談	監査	顧問	相談	会区
協議委員	第1常会協議委員	協議委員	協議委員	推薦委員	議員	員長	役長	役長	役長	役長	役長	計長
倉澤良貞	藤倉良貞	横澤良貞	北澤良貞	早島喜	竹内喜	小林喜	藤野洋	高山正	竹嶋正	吉田正	徳清	西村利
浩貞	高貞	喜貞	喜貞	喜英	喜功	喜洋	喜淳	喜典	喜正	喜正	喜清	好和
第2常会協議委員	社会福祉協議会理事	福祉推進員支部長	健康推進員支部長	長寿会	青少年育成支部	公民館副館	公用水相談	氏子相談	監査	顧問	相談	会区

令和3年度 石渡区役員紹介

第3常会協議委員
第4常会協議委員

石渡公民館役員紹介

令和3年度石渡区定期総会



令和3年度の石渡区定期総会が4月11日、石渡公民館で行われました=写真。区の一般会計や石渡神社運営、公民館などの前年度決算と今年度予算が承認され、安全防災、環境美化、健康増進、福祉、広報、用水組合、長寿会、育成会などからの報告があり今年度の活動が事実上スタートしました。

高山三良区長から、石渡区の区誌編纂事業計画、田中実氏子縦代から令和4年度の御柱祭催行について提案があり承認されました。



令和3年度の公民館役員。「がんばります!」

役務	第9常務	第8常務	第7常務	第6常務	第5常務	第4常務	第3常務
係長	會長						
務	常	常	常	常	常	常	常
務	9	8	7	6	5	4	3
係	長	長	長	長	長	長	長

廣田藤笠有大廣早笠山須松水大松安
澤澤田原吉熊澤川原本田本内塚永藤
幸一佳由芳球正治正誠通直
男由秀功健輝子毅信喜司重志二晴弘守文

石渡	公民館	役員紹介
體育	文教	公相
副部	副部	副總務
副部	副部	副會計部
長	員	談
長	員	役
長	員	事
東	待	長
田	伊	笠
賢	井	吉
	沢	野
	城	正
	勝	年
	人	



いしわたウォークラリー

～区内を巡り心地よい汗～



クイズに答えスタンプを押してもらう。主催者、参加者ともマスク姿で感染防止(石渡八幡神社)



思い思いのルートで次のポイントを目指してウォーク(宇都宮石産付近)



「正解!」。手作りのクイズを書いたボードに答えを指さす家族連れ(石渡館跡)



「深さはどのくらい?」。クイズに出た石渡館跡のお堀は菖蒲が満開



地蔵寺参道の公民館脇にある「十王像」前でスタンプ。「初めて見ました」。



ひと休み。お父さんが各ポイントの解説を読み勉強する姿も(石渡八幡神社)



すべてを回り終えゴール。お弁当や景品をもらってにっこり(石渡公民館)

コロナ禍で昨年中止となつた春のレクリエーションの代替として、6月6日、「いしわたウォークラリー」が初めて行われました。アウトドアで三密が回避でき、区内の神社や史跡などを巡り理解や関心を深め、健康促進をしてもらおうとの狙い。親子連れを中心に35所帯(90人)が参加、石渡八幡神社や石渡館跡、老舗の菓子店など七カ所に設けられたチェックポイントを回り心地よい汗を流しました。

チェックポイントでは、それぞれにクイズが設定され、正解するとスタンプがもらえる仕組み。参加者は一様に「知らないことや場所ばかり」。家族3人で参加した4常会の大熊広美さんは「区内の細い道を覚えることができました。またやつてほしいです」と笑顔でした。

「天気にも恵まれ事故もなく、初めての試みとしては大成功」と吉野正年公民館長。思い思いのスタート時間やルート、ペース配分に加え、足元の事を知ることができたコロナ禍のイベントに参加者は満足、楽しそうでした。



コロナ収束へ頑張ろう！

令和3年度

石渡公民館行事予定表

6月6日(日) 春季レクリエーション
リ代替イベント「いしわたウォークラリー」

※6月26日(土) 朝陽地区第56回史跡めぐり
↓延期(11/20市内等近距離の史跡)

7月4日(日) 石渡区親善球技大会 リ中止

※8月14日(土) 令和2年度朝陽地区成人式

※8月29日(日) 朝陽地区第53回親善球技大会
リペタンクのみ実施に変更

9月5日(日) 石渡区民運動会

※9月11日(土) 朝陽地区敬老会

10月10日(日) 石渡八幡神社秋祭り協賛出店

11月6日(土) 石渡区文化祭・午後から作品展示

11月7日(日) 石渡区文化祭・午前中作品展示、午後演芸大会

12月4日(土) 石渡区人権擁護講座
リ当初12/5から12/4に日程変更

12月11日(土) 公民館文化教養講座

※1月2日(日) 朝陽地区成人式

1月9日(日) 石渡区体験講座(餅つき)

1月9日(日) 新春レク(麻雀・将棋・囲碁ほか)

1月10日(月) 石渡八幡神社どんど焼き

*は朝陽地区住民自治協議会公民館部会主催行事です。

(注意)

新型コロナの感染状況により、中止あるいは延期、変更が考えられます。
事前の確認をした上でご参加ください。



1月10日(月) 石渡八幡神社どんど焼き
*は朝陽地区住民自治協議会公民館部会主催行事です。

石渡公民館の大広間いっぱいに演歌が流れ、メロディーに合わせ着物姿のご婦人らが稽古に汗を流す。「新民舞踊クラブ」の皆さんで、扇子や造花の小花を手に練習していたのは、演歌「桜の花」、「越前つばき」写真。このほか、これまでさまざまな場で演じて来た「信濃の国」や「善光寺参り」、「伊勢めぐり」などレパートリーは幅広い。

クラブ創設は、「昭和54年に取り壊された前の公民館時代」と古い。当時は10数人もいた会員は現在6人。講師は2常会の福澤幸子さんで、月2回の稽古で踊りに磨きをかける。

踊りは前奏からスタートし、1番、間奏、2番…と続き、それぞれの振り方が違う。さらに、足の運びやひざの曲げ具合、腕から指の動き、顔の向き・傾き、目線の方向など細かなところまで気配りが求められる。練習中にも、師匠福澤さんの手取り足取りの指導が続く。

覚えることは盛りだくさんで、「いい脳トレです」。2時間の稽古の間には休憩をはさみ、お茶を飲みながら仲間とのお話が何よりの楽しみという。

コロナ禍で、昨年は区文化祭芸大会、区民運動会、朝陽小3年生への踊り指導などがすべて中止。出番が多く、「目標がなくなり熱が入らない。残念です」。一日も早く収束を願いながらも稽古を続けている。

「新民舞踊クラブ」

クラブ紹介

「新民舞踊クラブ」